

授業科目 高齢者看護学概論

【担当教員名】 袖山 悦子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎
【一般目標：GI0】				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 老化に伴う高齢者の「身体」「こころ」「暮らし」の変化が理解できる。 2. 老年看護の理念・目標を知り、看護方法が理解できる。 3. 高齢者の生理的特徴が理解できる。 4. 高齢者の健康問題のアセスメントから、健康支援について理解できる。 5. 高齢者のリスクマネジメントが考えられる。 				
【行動目標：SBO】				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の「身体」「こころ」「暮らし」の変化について表現できる。 2. 高齢者疑似体験から老化について表現できる。 3. 老年看護の理念・目標・看護方法について説明できる。 4. 高齢者の健康支援を高齢者の生理的特徴から表現できる。 5. 災害看護における高齢者支援の留意点が述べられる。 6. 高齢者の健康問題の特徴を列挙できる。 7. 高齢者の健康問題と日常生活を関連させた援助方法が列挙できる。 8. 高齢者の人権やバリアフリーに関心を示す。 				
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	老年看護の概念、老年看護の背景	3	講義、担当：袖山 悦子	
2	身体の高齢変化	1, 3, 6	講義、担当：袖山 悦子	
3	身体の高齢変化	1, 2, 7, 8	高齢者疑似体験、担当：袖山 悦子	
4	身体の高齢変化	1, 3, 6	講義、担当：袖山 悦子	
5	高齢者の健康問題	1, 5	講義、担当：袖山 悦子	
6	高齢者とリスクマネジメント	1, 4	講義、担当：袖山 悦子	
7	日常生活援助（排泄のアセスメントと看護）	1, 4	講義、担当：袖山 悦子	
8	日常生活援助（転倒のアセスメントと看護）	1, 4	講義、担当：袖山 悦子	
9	日常生活援助（生活リズムと看護）	1, 4	講義、担当：袖山 悦子	
10	日常生活援助（栄養アセスメントと看護）	1, 4	講義、担当：袖山 悦子	
11	日常生活援助（廃用症候群の予防と看護）	1, 4	講義、担当：袖山 悦子	
12	生活の援助技術（清潔の援助）	1, 7	演習、担当：袖山 悦子 他	
13	生活の援助技術（義歯の着脱と援助）	1, 7	演習、担当：袖山 悦子 他	
14	生活の援助技術（褥瘡予防、移送・移動）	1, 7	演習、担当：袖山 悦子 他	
15	生活の援助技術（フィジカルアセスメント）	1, 7	演習、担当：袖山 悦子 他	
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	老年看護学	北川 公子、井出 訓、上田 恵	医学書院	2013・2,600円+税
	老年看護病態・疾患論	佐々木 秀忠、鳥羽 研二、荒井 啓行	医学書院	2013・2,200円+税
参考書	褥瘡治療・ケア一ータルガイド	宮地良樹、溝上祐子	照林社	2009・3,800円
	高齢者の転倒予防ガイドライン	鳥羽研二	メジカルビューウ	2012・3,500円
その他の資料				
【評価方法】 定期試験 80% レポート 10% グループワーク 10%		【履修上の留意点】		